

令和6年度 12月補正予算（第7号）の内容について

◆各会計の補正予算額

(単位：千円)

会 計		補 正 前	補 正 額	計
一 般 会 計		23,803,000	142,000	23,945,000
特別会計	国民健康保険	5,083,600	-	5,083,600
	介護保険	4,694,000	-	4,694,000
	後期高齢者医療	821,000	-	821,000
企業会計	都市開発事業	16,800	-	16,800
	水道事業	2,210,500	-	2,210,500
	下水道事業	3,064,100	-	3,064,100
合 計		39,693,000	142,000	39,835,000

(一般会計の補正内容)

内容	担当課	補正額	資料
防犯設備管理経費 特殊詐欺を未然に防ぐため、65歳以上の高齢者が使用する防犯機能付き電話機等の購入費を補助しているが、当初想定を超える申請状況となっているため増額補正を行う。	地域安全G	1,000	①
延長保育促進事業 延長保育を行うこども園等に対する補助金について、国の基準が改正されたことに伴い、増額補正を行う。(負担割合：国 1/3、県 1/3、市 1/3)	子育て支援課	9,532	
北播磨総合医療センター企業団負担金 人件費や物価等が高騰する中、安定した経営及び医療体制を維持するため北播磨総合医療センターへの負担金を増額する。	健康増進課	130,000	
ごみステーション美化推進事業経費 ごみ出しに係る市民負担軽減等を図るため、希望する自治会等に対し、ガラスびん回収用スチール製ドラム缶を軽量で錆びに強く、景観に優れたプラスチック製へ交換を進めているが、当初想定を超える進捗となっているため増額補正を行う。	生活環境G	1,000	②
文化財保護管理経費 県指定文化財(萬勝寺木造阿弥陀如来坐像)を保有する萬勝寺が行う火災報知設備の更新について、その費用の3分の1を補助する。	好古館	468	③

防犯設備管理経費 (自動録音電話機等普及促進事業)

1. 補正概要

特殊詐欺を未然に防止するため、65歳以上の高齢者が使用する防犯機能付き電話機等の購入費の一部を補助しています。

本年4月にスタートした本事業は、9月には申請件数が80件を超えていることから、電話機の購入100件分の予算を増額補正し、防犯対策を推進します。

・事業費：【当初】1,000千円 → 【補正後】2,000千円

2. 補助対象機器

固定電話機または外付け録音機で、以下の条件をいずれも満たすもの

- ・令和6年4月1日以降に新品で購入したもの
- ・着信時に「通話内容を録音する」ことを自動で相手に伝え、通話を録音する機能がある電話機または電話機に外部接続する機器

※はばたんPAY+やプレミアム付き商品券等の利用、またはフリマサイト等で購入したものは補助対象外です。

3. 補助金額及び補助限度額

○補助金額

補助対象機器の購入に要した費用(税込金額。100円未満切り捨て)

○補助限度額

固定電話機の場合 上限 10,000円

外付け録音機の場合 上限 5,000円

※補助は1世帯1台限り。機器の設置や配送に係る費用は補助の対象外です。

4. 申請期限

令和7年1月31日(金曜日)16時まで



【お問い合わせ先】

市民安全部地域安全グループ 0794-63-1273(直通)

ごみステーション美化推進事業経費

1. 事業概要

令和6年度から、ごみ出しに係る市民の負担軽減と景観の向上を図るため、「ごみステーション景観美化事業」を3年間の期間限定で集中的に実施しています。

本事業では、希望される自治会等に対し、ガラスびん回収用のスチール製ドラム缶を軽量で錆びに強く、景観に優れたプラスチック製ドラム缶に無償で交換を行っています。

2. 補正概要（プラスチック製ドラム缶への交換状況）

市内99自治会等の内、既に45自治会等についてプラスチック製ドラム缶への交換が完了しており、当初想定を上回る進捗となっています。

今後、交換を希望される自治会等に対して早期に対応するため、プラスチック製ドラム缶購入費用を増額補正します。

・事業費：【当初】5,000千円 → 【補正後】6,000千円



【お問い合わせ先】

市民安全部生活環境グループ

0794-63-1686(直通)

文化財保護管理経費 (萬勝寺防災設備更新)

1. 事業概要

小野市万勝寺に所在する萬勝寺は、行基を開祖とする市内有数の古刹です。

萬勝寺阿弥陀堂に安置される木造阿弥陀如来坐像は、兵庫県の文化財に指定されています。

近年、経年劣化に加え、落雷の影響もあり、弥陀堂の火災報知機が正常に機能しなくなったことから、火災報知設備を更新します。

この修理は、兵庫県の文化財保存整備費等補助事業として実施するもので、県・市・所有者が各 1 / 3 を負担して実施します。



木造阿弥陀如来坐像

木造阿弥陀如来坐像について

阿弥陀堂の木造阿弥陀如来坐像は、鎌倉時代初期の作で、最近の研究では、重源ゆかりの長尾寺（長尾町雲光寺と考えられる）に安置されていたものが、萬勝寺に移された可能性が指摘されていて、当市の中世の歴史を知るうえで貴重な文化財です。

2. 事業内容

阿弥陀堂に現在設置されている火災報知機・感知器を新しいものに更新し、その際、落雷による過電流を防ぐための雷サージも設置します。

3. 事業費

市負担：468 千円

【お問い合わせ先】

教育管理部 いきいき社会創造課 好古館 0794-63-3390(直通)